

内部・外部のパートナーと協働して
SDGs 達成に向けた活動を推進しています



持続可能な社会の実現を目指して

国内におけるセルローズファイバー断熱材の品質基準策定、施工品質の向上、有識者との研究活動や官公庁・業界への情報提供及び啓蒙活動等を実施しています。これらの活動を通じて、セルローズファイバー断熱材の普及とSDGs達成に繋げて参ります。

大切にしていること	その理由	具体的な活動
製品品質標準化	安定した標準品質の確立が住環境の充実に必要なため	JISの品質規定や品質担保に向けた取り組み 認定取得等に向けた提案
製品高付加価値化	断熱性能以外の性能訴求を図る	性能試験による定量的な根拠の確立
環境負荷の低減	脱炭素社会の中で環境負荷を可視化して削減することが重要なため	環境負荷の算定ルールの作成 国内資源(新聞古紙)の有効利用
確かな施工品質の向上	断熱材は、製品だけでなく施工が性能を発揮するうえで大変重要となるため	工業会でのマニュアル作成 施工業者向けの研修実施
セルローズファイバー断熱材の普及・啓発	リサイクルや脱炭素に寄与するセルローズファイバー断熱材の普及を通じてSDGs達成へ貢献するため	各種勉強会の開催 パンフレットの作成 工業会としての情報発信

お問合せ(事務局) 〒750-0313 山口県下関市菊川町田部155-7(株)デコス内 TEL 083-288-0300

Cellulose Fiber Insulator

セルローズファイバー断熱材

～木質繊維の特色を最大限活用した「住まい」と「自然環境」に配慮した断熱材～



「住まい」と「自然」双方の「環境」に配慮しており
SDGs 達成にも貢献します

日本セルローズファイバー工業会

王子製袋(株) 日本製紙木材(株) 吉水商事(株) (株)デコス

「住まい」と「地球」の環境に配慮したセルローズファイバー断熱材

セルローズファイバー断熱材は新聞等の古紙をリサイクル利用して製造された断熱材。木質繊維の強みを活かした調湿や吸音にも優れた「住まい」の環境に配慮しています。紙をリサイクルしているので木が吸収した二酸化炭素から生みだされた炭素を固定するとともに製造時の消費エネルギーが小さい点など「地球」環境に配慮した SDGs の達成にも貢献することが出来る断熱材です。

—— 自然が生んだ理想の
住宅用断熱材 ——

快適

「住まい」の環境

断熱による快適な住環境 / 結露対策
カビ・ダニ・菌発生抑制
音漏れや騒音抑制

資源有効活用

Effective use of resources

SDGsとは？

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で持続可能な社会を実現するための2030年までの世界共通の17の開発目標のことです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



省エネ
Energy saving

調湿性
Humidity control

吸音性
Sound absorption

炭素固定
Carbon fixation

脱炭素
Decarbonization

「地球」
の環境
Global Environment

- ・新聞等の古紙を主原料としたリサイクル商品
- ・国内資源の有効活用
- ・製造時の消費エネルギーが小さい
- ・焼却処理の抑制

